

中小企業景況調査報告書

令和 3 年度

第 3 回 (令和 3 年 1 0 月～1 2 月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和3年10月～12月期の実績（11月、12月は見込）及び令和4年1月～3月期の見通しを対象としたこの調査は、令和3年11月15日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
赤磐	〃	15	4	2	5	4
総社吉備路	〃	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 商工会地区の業況判断D I	2
(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは上昇し、マイナス幅が縮小した。建設業、小売業、サービス業では持ち直しの動きがみられるも、原材料・仕入価格の上昇が全業種で景況感に影響。

産業全体の業況DIは-23.3と好転した（前期差7.8ポイント増加）。

業種別業況判断D I は、製造業は悪化し、建設業、小売業、サービス業は好転した。

全産業の主要4項目D Iは、前期と比較して、売上（完成工事）額D Iが2.3ポイントの増加、採算D Iは5.5ポイントの好転、資金繰りD Iは1.1ポイントの好転、従業員D Iは0.7ポイントの減少。主要4項目D Iは、従業員D Iを除き増加（好転）した。

製造業 「業況判断DI」は、－14.3、対前期比16.7ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、売上（加工）額D I が減少、採算D I が悪化、資金繰りD I が悪化、従業員D I が増減なし。

調査対象企業から、「急激な原材料価格の高騰で価格転嫁が間に合わず利益減」(他に分類されないはん用機械・装置製造業)、「ウッドショックが続き資材が値上がり」(事務所用・店舗用装備品製造業)、「ロックダウンで国内に部品が入らず大幅減産」(自動車部分品・附属品製造業)というコメントがあった。

建設業 「業況判断DI」は、-6.6、対前期比16.8ポイントの好転。

業況判断D I 値は、好転、不変が増加、悪化が減少した。主要D I の前期比較は、完成工事額（請負工事）D I が減少、採算D I が好転、資金繰りD I が悪化、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「材料高騰で新規工事の受注に困難を感じている」(木造建築工事業)、「災害関連の工事が終息しつつあるので、来年度は厳しくなると思われる」(電気通信工事業(有線テレビジョン放送設備設置工事業を除く))というコメントがあった。

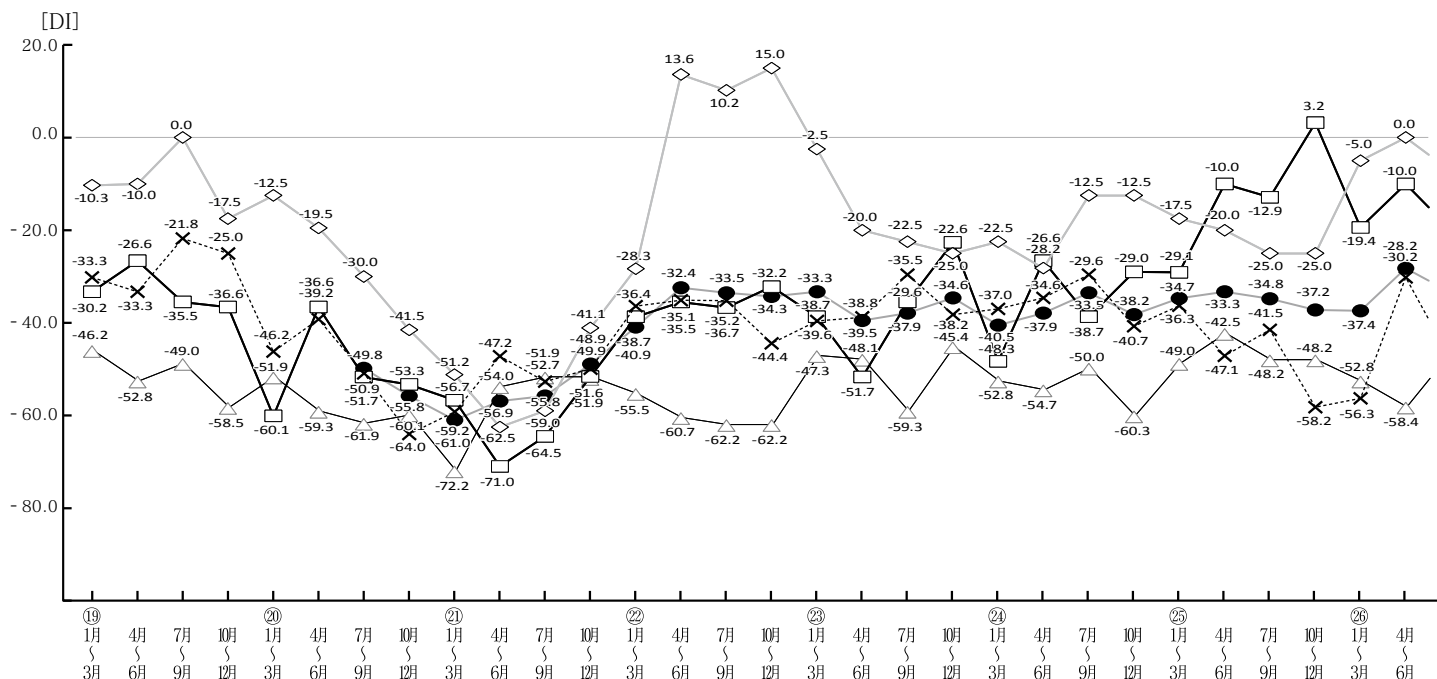
小売業 「業況判断DI」は、-31.5、対前期比16.6ポイントの好転。

業況判断D I 値は、好転、不変が増加、悪化が減少した。主要D I の前期比較は、売上額D I が増加、採算D I が好転、資金繰りD I が好転、従業員D I が減少した。

調査対象企業から、「緊急事態宣言が明け観光客が戻りつつあり、売上が若干伸びている」(菓子小売業(製造小売))、「コロナの影響が多少薄れ需要が少しずつ回復」(花・植木小売業)、「鉄製品の仕入価格が上がっているが、価格になかなか転嫁できない」(農業用機械器具小売業)というコメントがあった。

(1) 商工会地区の業況判断DI

<図1-1> (岡山県) 商


































サービス業 「業況判断D I」は、-31.5、対前期比12.9ポイントの好転。

業況判断D I 値は、好転が増加、不変、悪化が減少した。主要D I の前期比較は、売上（収入）額D I が増加、採算D I が好転、資金繰りD I が悪化、従業員D I が減少した。

調査対象企業から、「緊急事態宣言の解除で多少客足は戻ったが、コロナ前の水準には戻っていない」（日本料理店）、「コロナ禍で来店サイクルの長期化が定着している」（理容業）、「原油価格の高騰による原材料の値上げで利益圧迫」（普通洗濯業）というコメントがあった。

商工会地区の業況判断DI天気図

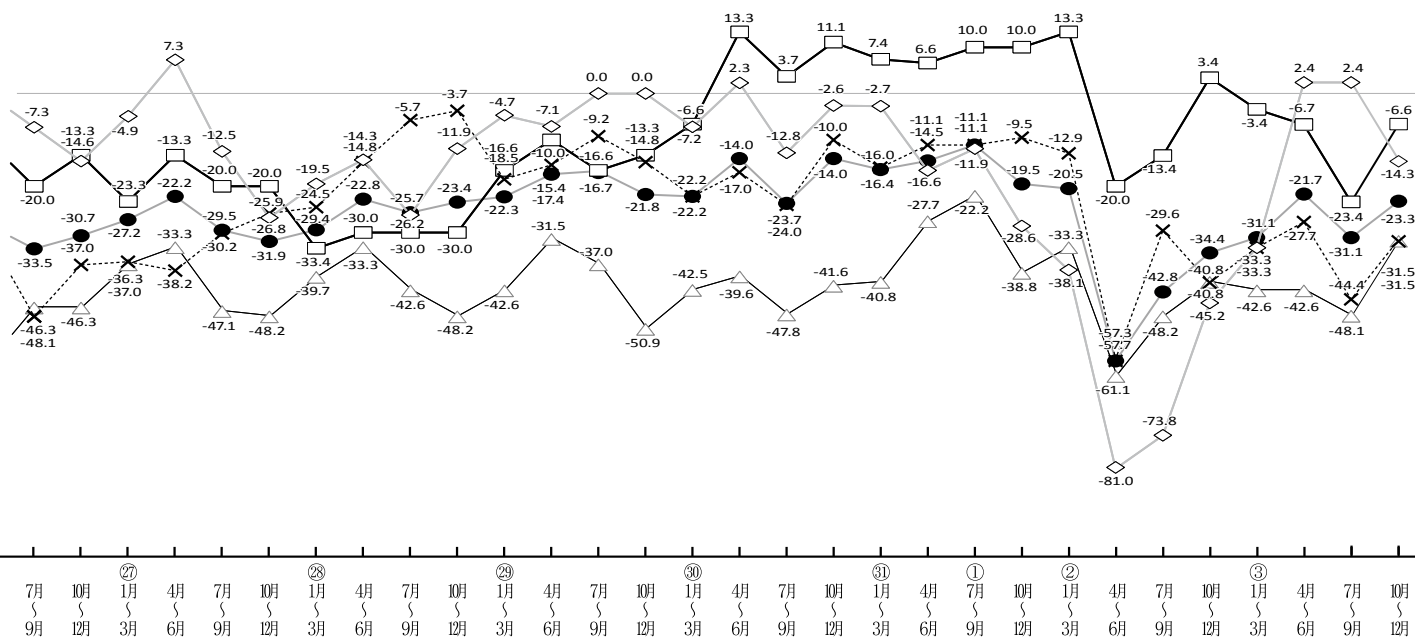
業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和3年 1月～3月	 -31.1	 -33.3	 -3.4	 -42.6	 -33.3
令和3年 4月～6月	 -21.7	 2.4	 -6.7	 -42.6	 -27.7
令和3年 7月～9月	 -31.1	 2.4	 -23.4	 -48.1	 -44.4
令和3年 10月～12月	 -23.3	 -14.3	 -6.6	 -31.5	 -31.5
令和4年 1月～3月 (予想)	 -13.3	 -4.7	 -3.4	 -20.4	 -18.5

 快晴：D I 50.1～100.0  晴れ：D I 0～50.0
 曇り：D I -0.1～-15.0  曇り：D I -15.1～-30.0
 曇り：D I -30.1～-50.0  雨：D I -50.1～-100.0

工会地区の業況判断D I

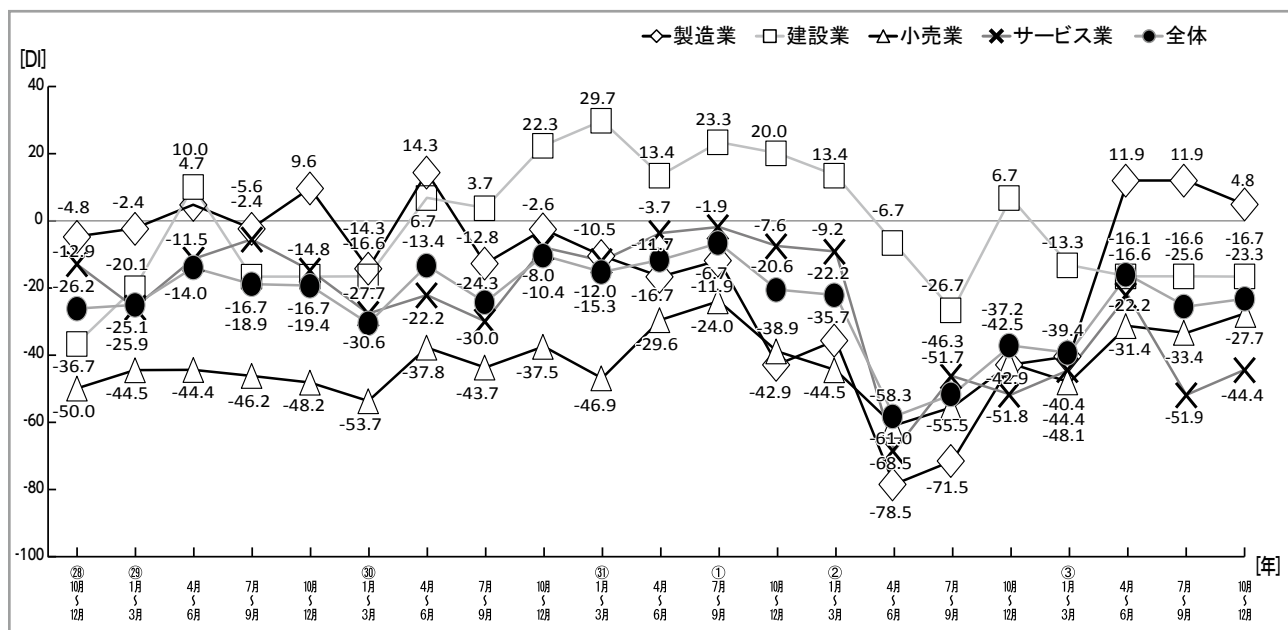
◇ 製造業 □ 建設業 △ 小売業 × サービス業 ● 全体

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

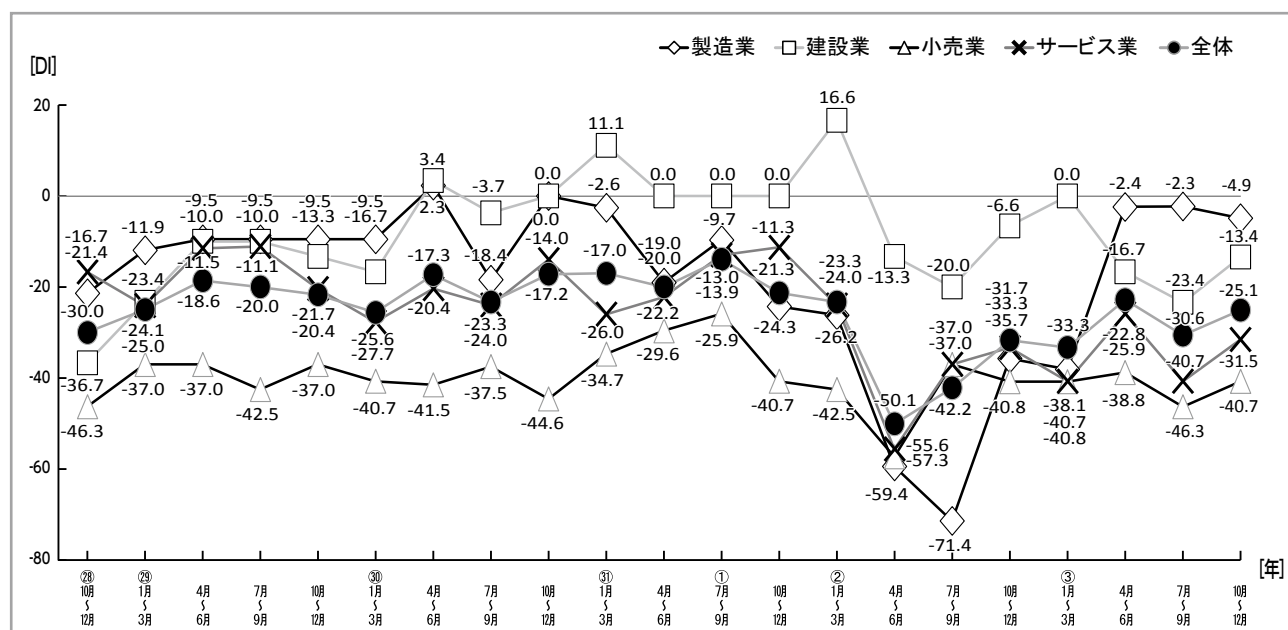


(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移

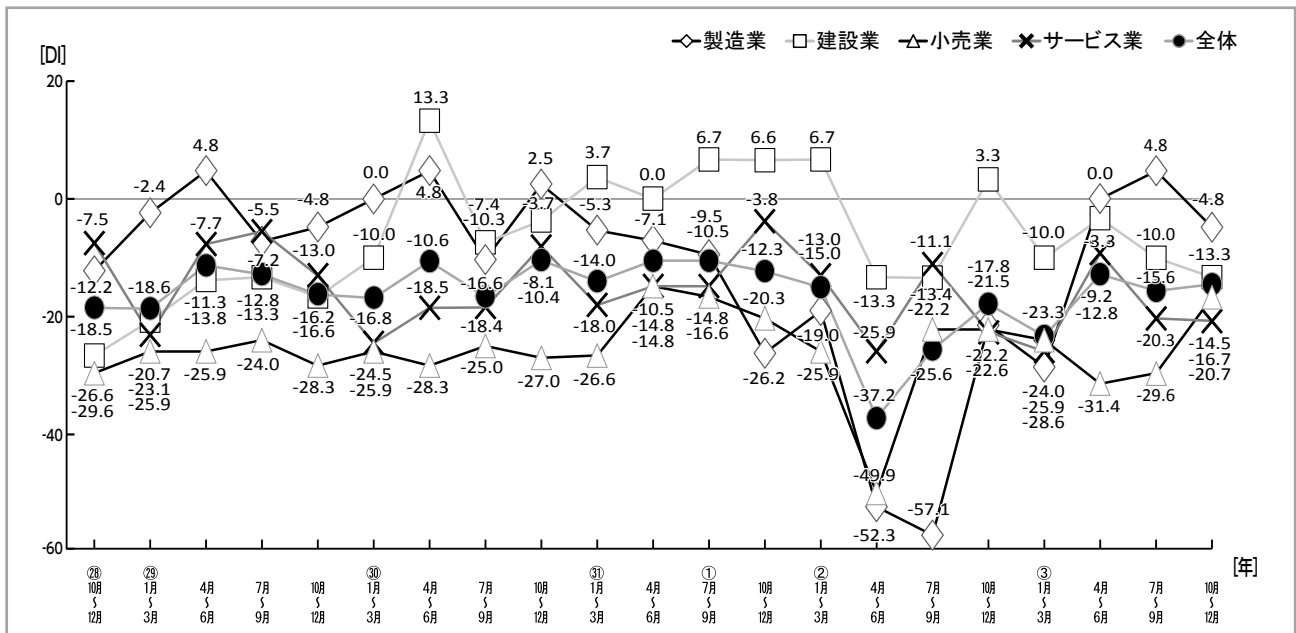
＜図1－2＞（岡山県）売上（完成工事）額の推移 ー前年同期比ー



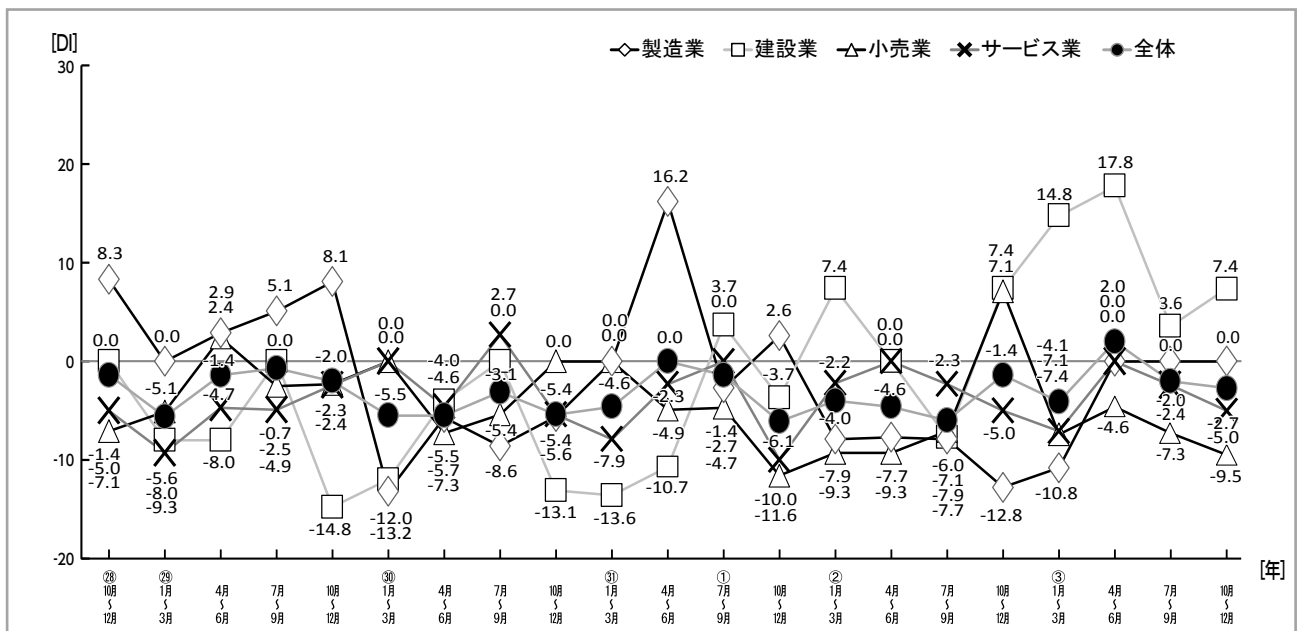
＜図1－3＞（岡山県）採算の推移 ー前年同期比ー



＜図１－４＞（岡山県）資金繰りの推移 ー前年同期比ー



＜図１－５＞（岡山県）従業員数の推移 ー前年同期比ー



製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上（加工）額」D I（増加－減少）は、（前期11.9）→4.8（前期差7.1ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲16.8ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－2.3）→－4.9（前期差2.6ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲7.3ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期4.8）→－4.8（前期差9.6ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲4.7ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期63.9）→66.7（前期差2.8ポイント増）と上昇した。

「売上（加工）単価」D I（上昇－低下）は、（前期21.4）→9.5（前期差11.9ポイント減）と低下した。

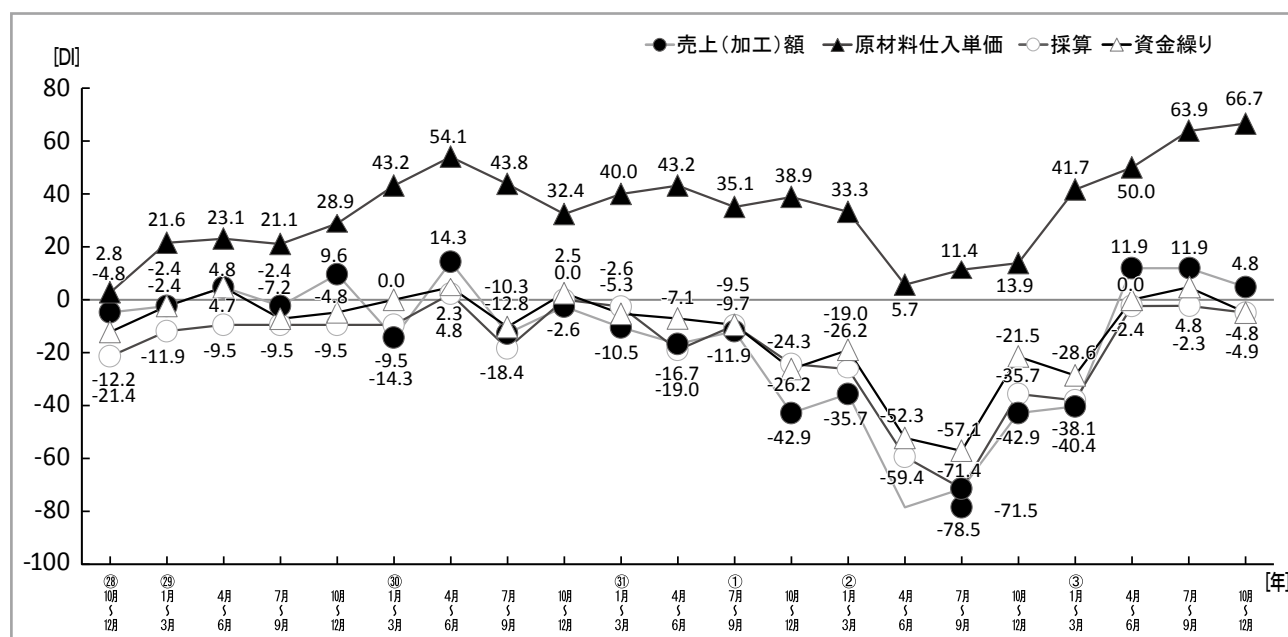
「売上（加工）数量」D I（増加－減少）は、（前期7.1）→4.7（前期差2.4ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」（27.5%）、第2位は「需要の停滞」（15.0%）、第3位は「生産設備の不足・老朽化」（12.5%）、第4位は「従業員の確保難」、「原材料の不足」、「その他」（10.0%）である。

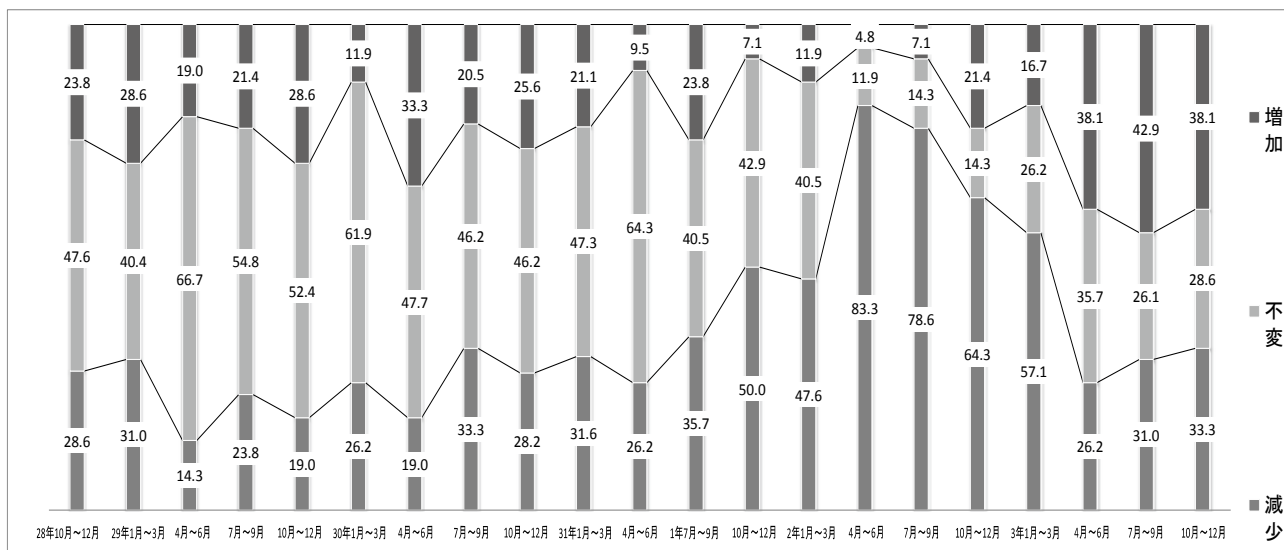
(1) 主要項目の動き

＜図2－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

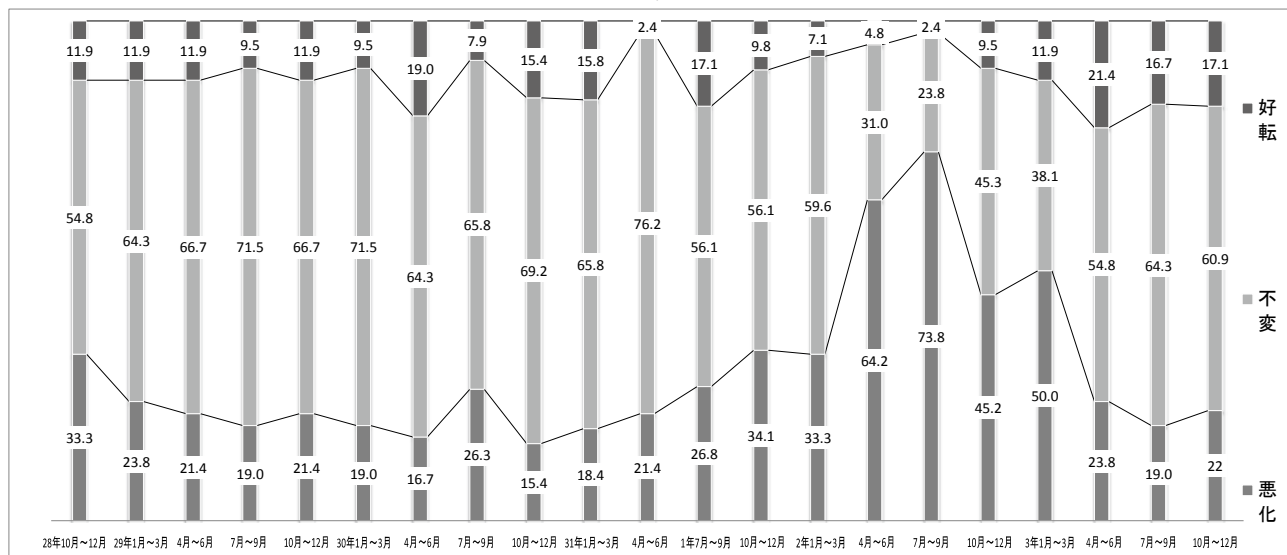


(2) 主要3項目の状況

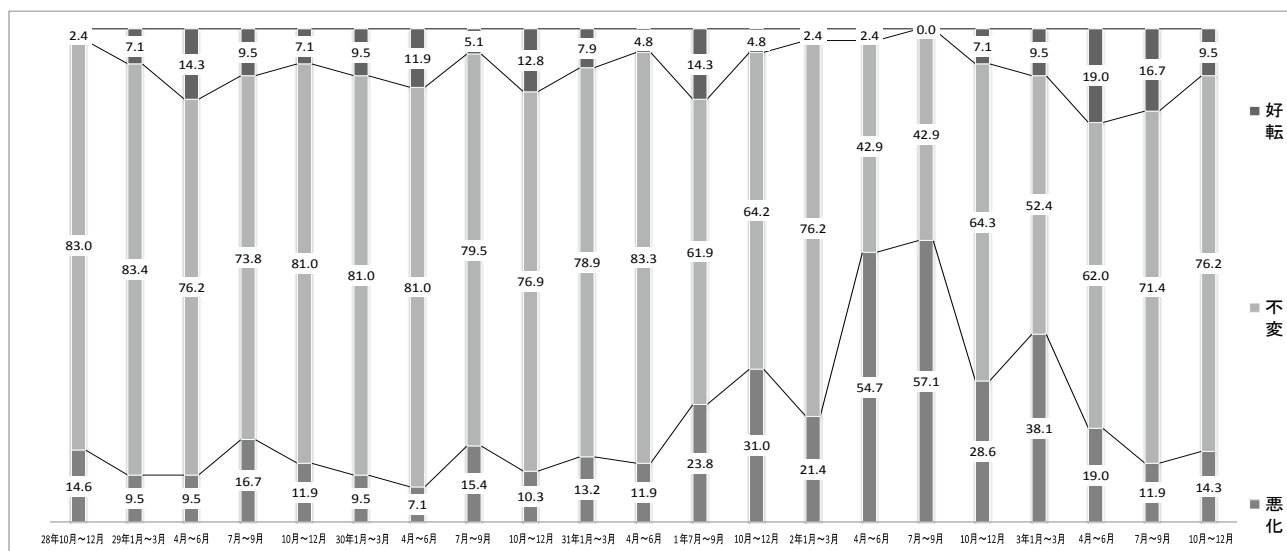
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況 ー前年同期比ー



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

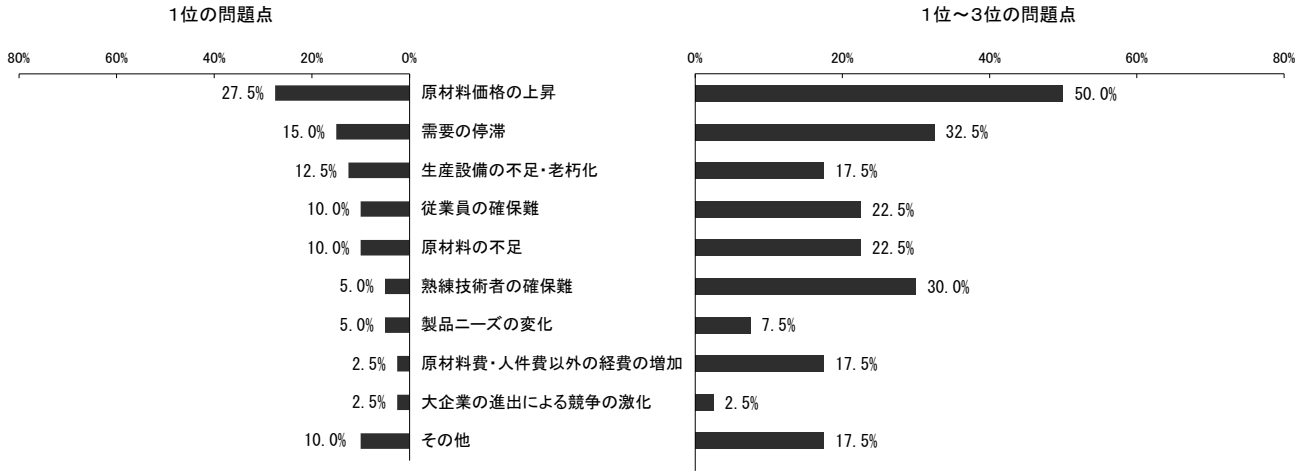


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



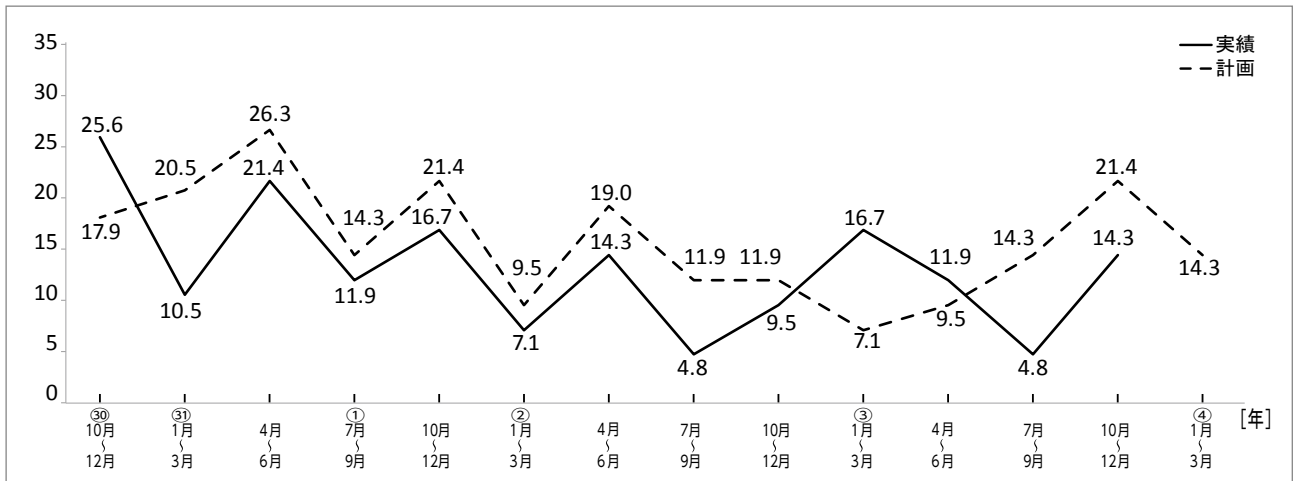
(3) 経営上の問題点の状況

＜図 2－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図 2－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表 2－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		30年 10月 ～12月	31年 1月 ～3月	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月
実施した 計画している		25.6 17.9	10.5 20.5	21.4 26.3	11.9 14.3	16.7 21.4	7.1 9.5	14.3 19.0	4.8 11.9	9.5 11.9	16.7 7.1	11.9 9.5	14.3 14.3	21.4 14.3	14.3
	土地	0.0 0.0	25.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 33.3	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0
	工場建物	0.0 0.0	0.0 12.5	11.1 20.0	20.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0
	生産設備	80.0 85.7	75.0 62.5	22.2 60.0	40.0 100.0	85.7 88.9	66.7 75.0	33.3 25.0	50.0 80.0	50.0 100.0	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 50.0	16.7 77.8	100.0
	車両・運搬具	10.0 0.0	25.0 0.0	44.4 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	0.0
	付帯施設	20.0 14.3	0.0 12.5	11.1 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	33.3 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	50.0 66.7	16.7 22.2	0.0
	OA機器	20.0 0.0	0.0 0.0	33.3 10.0	20.0 16.7	14.3 11.1	33.3 25.0	33.3 25.0	0.0 0.0	0.0 40.0	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 16.7	16.7 0.0	0.0
	福利厚生施設	10.0 14.3	0.0 12.5	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	16.7
	その他	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0
	実施していない 計画していない	74.4 82.1	89.5 79.5	78.6 73.7	88.1 85.7	83.3 78.6	92.9 90.5	85.7 81.0	95.2 88.1	90.5 88.1	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 78.6	85.7

(5) 主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和３年１０月～１２月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	38.1	28.6	33.3	4.8
	前期	42.9	26.1	31.0	11.9
	今期－前期	-4.8	2.5	2.3	-7.1
	来期	19.0	50.0	31.0	-12.0
	来期－今期	-19.1	21.4	-2.3	-16.8
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	10.0	80.0	10.0	0.0
	今期－前期	-10.0	20.0	-10.0	0.0
売上（加工）単価	今期	11.9	85.7	2.4	9.5
	前期	23.8	73.8	2.4	21.4
	今期－前期	-11.9	11.9	0.0	-11.9
売上（加工）数量	今期	33.3	38.1	28.6	4.7
	前期	33.3	40.5	26.2	7.1
	今期－前期	0.0	-2.4	2.4	-2.4
原材料仕入単価	今期	66.7	33.3	0.0	66.7
	前期	63.9	36.1	0.0	63.9
	今期－前期	2.8	-2.8	0.0	2.8
原材料在庫数量	今期	8.6	85.7	5.7	2.9
	前期	2.9	85.7	11.4	-8.5
	今期－前期	5.7	0.0	-5.7	11.4
製品在庫数量	今期	2.9	88.5	8.6	-5.7
	前期	0.0	88.6	11.4	-11.4
	今期－前期	2.9	-0.1	-2.8	5.7
採算（経常利益）	今期	17.1	60.9	22.0	-4.9
	前期	16.7	64.3	19.0	-2.3
	今期－前期	0.4	-3.4	3.0	-2.6
	来期	7.3	73.2	19.5	-12.2
	来期－今期	-9.8	12.3	-2.5	-7.3
引合い	今期	12.5	70.0	17.5	-5.0
	前期	14.6	61.0	24.4	-9.8
	今期－前期	-2.1	9.0	-6.9	4.8
受注残	今期	7.3	73.2	19.5	-12.2
	前期	7.1	69.1	23.8	-16.7
	今期－前期	0.2	4.1	-4.3	4.5
従業員 （含臨時・パート）	今期	10.5	79.0	10.5	0.0
	前期	10.3	79.4	10.3	0.0
	今期－前期	0.2	-0.4	0.2	0.0
外部人材 （請負・派遣）	今期	11.1	88.9	0.0	11.1
	前期	10.5	84.2	5.3	5.2
	今期－前期	0.6	4.7	-5.3	5.9
設備操業率	今期	14.6	65.9	19.5	-4.9
	前期	22.0	51.2	26.8	-4.8
	今期－前期	-7.4	14.7	-7.3	-0.1
業況（自社）	今期	16.7	52.3	31.0	-14.3
	前期	28.6	45.2	26.2	2.4
	今期－前期	-11.9	7.1	4.8	-16.7
	来期	16.7	61.9	21.4	-4.7
	来期－今期	0.0	9.6	-9.6	9.6
資金繰り	今期	9.5	76.2	14.3	-4.8
	前期	16.7	71.4	11.9	4.8
	今期－前期	-7.2	4.8	2.4	-9.6
	来期	4.8	80.9	14.3	-9.5
	来期－今期	-4.7	4.7	0.0	-4.7

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－16.6）→－16.7（前期差0.1ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比3.4ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－23.4）→－13.4（前期差10.0ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比0.1ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－10.0）→－13.3（前期差3.3ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比6.6ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期56.7）→66.7（前期差10.0ポイント増）と上昇した。

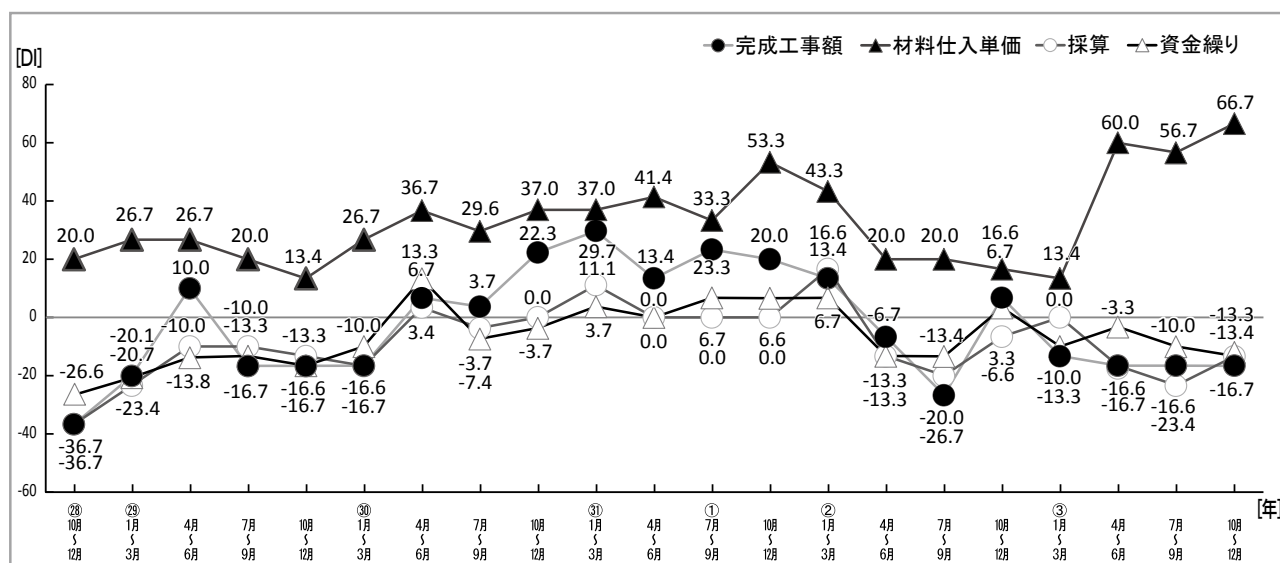
受注額（新規契約工事）」D I（増加－減少）は、（前期－16.7）→－13.4（前期差3.3ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（43.3%）、第2位は「従業員の確保難」、「民間需要の停滞」（13.3%）、第4位は「材料の入手難」、「下請け価格の上昇」（6.7%）である。

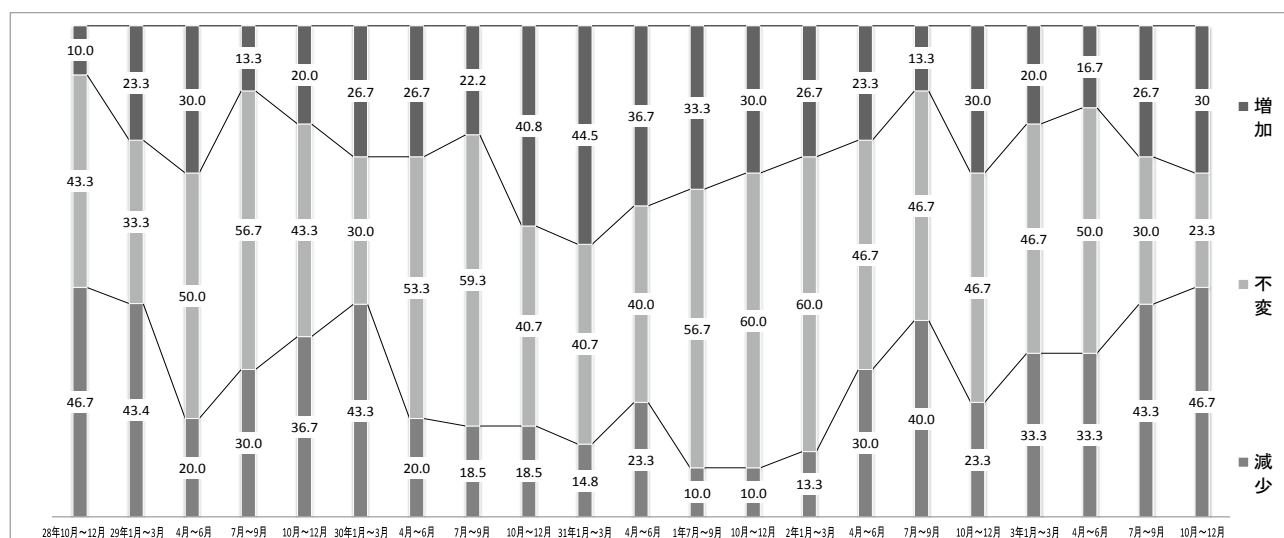
(1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

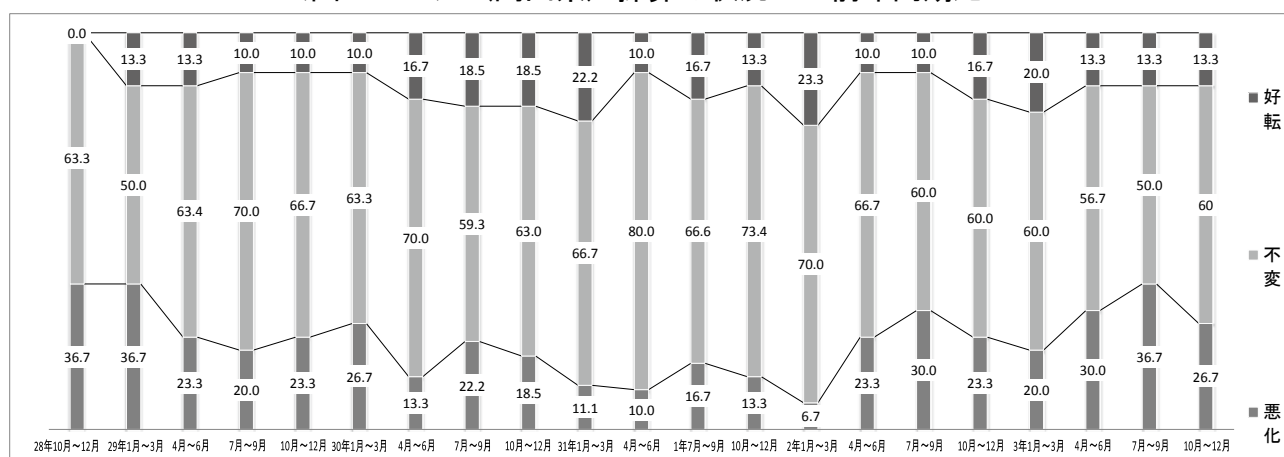


(2) 主要3項目の状況

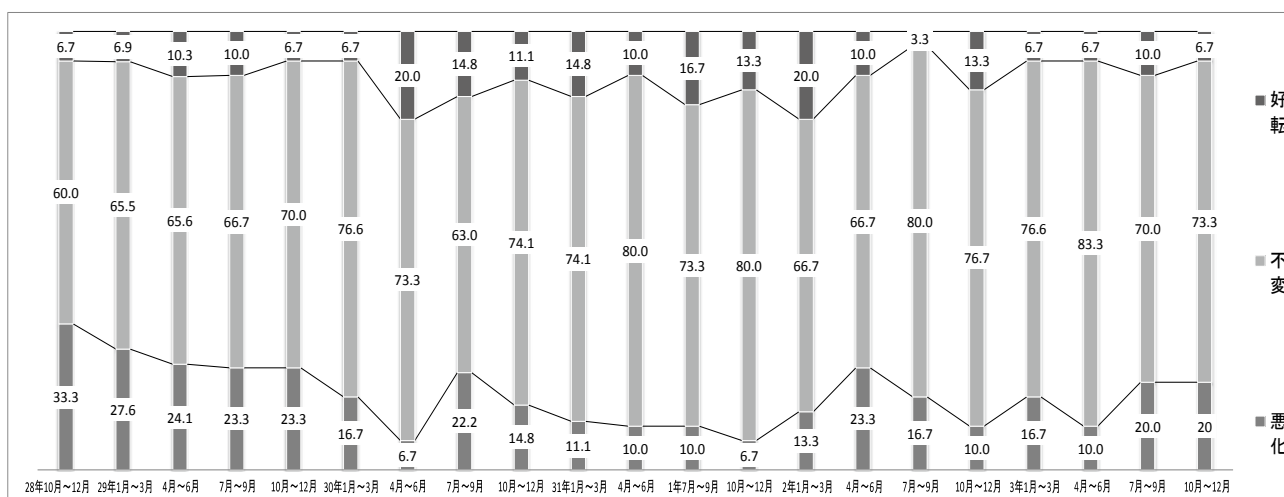
＜図3－2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況 ー前年同期比ー



＜図3－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

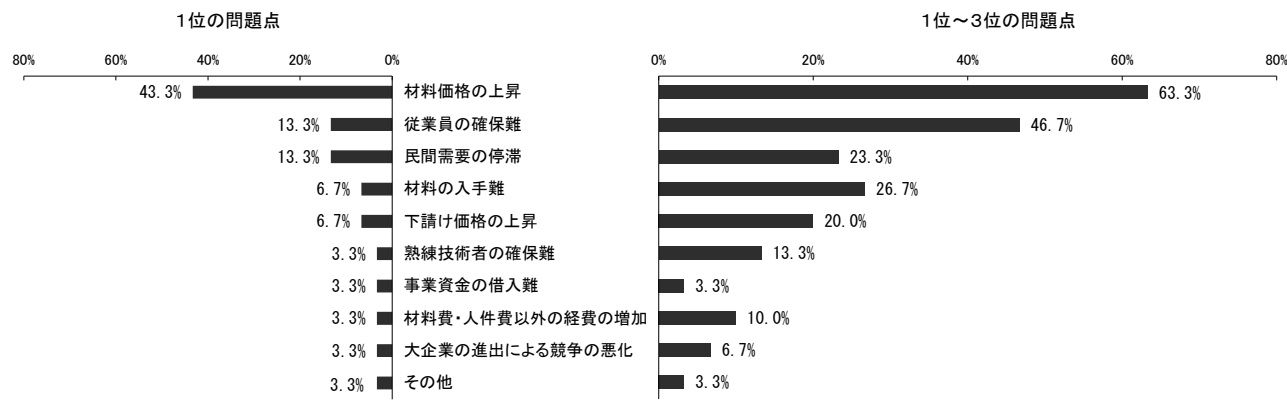


＜図3－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



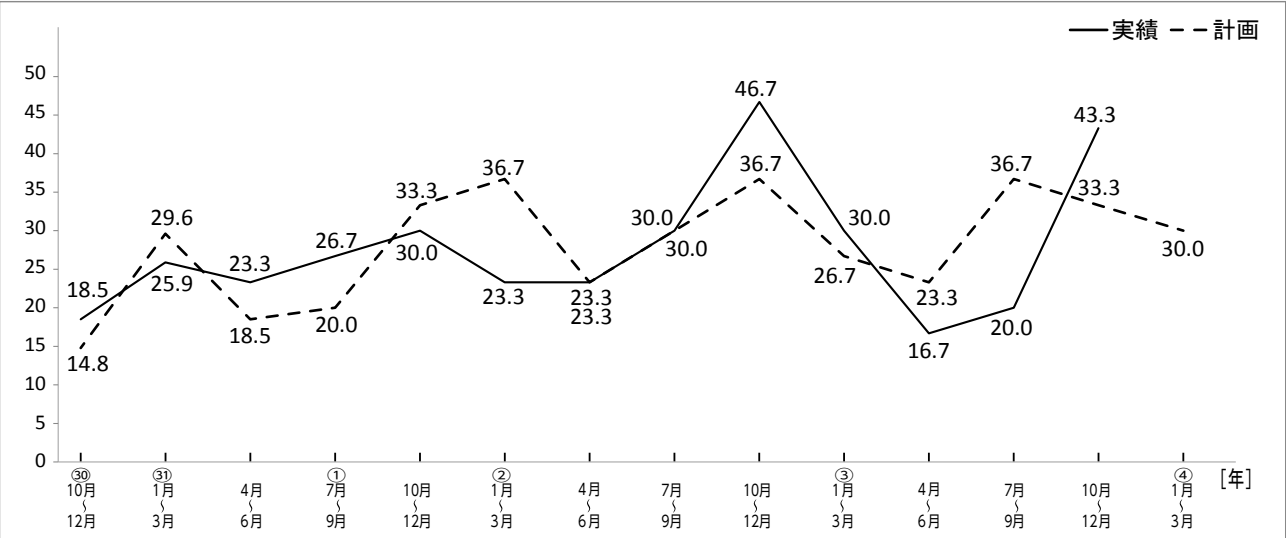
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		30年 10月 ～12月	31年 1月 ～3月	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月
実施した 計画している		18.5 14.8	25.9 29.6	23.3 18.5	26.7 20.0	30.0 33.3	23.3 36.7	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	43.3 33.3	30.0
	土地	0.0 25.0	14.3 37.5	0.0 20.0	25.0 16.7	22.2 20.0	28.6 18.2	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	22.2
	建物	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 60.0	37.5 33.3	42.9 40.0	71.4 45.5	0.0 28.6	14.3 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	7.7 20.0	22.2
	建設機械	60.0 75.0	0.0 25.0	71.4 20.0	37.5 33.3	11.1 20.0	42.9 9.1	55.6 28.6	35.7 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	46.2 20.0	33.3
	車両・運搬具	40.0 75.0	42.9 62.5	28.6 60.0	37.5 33.3	22.2 30.0	28.6 36.4	57.1 57.1	55.6 22.2	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	44.4
	付帯施設	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 40.0	12.5 0.0	11.1 20.0	28.6 0.0	42.9 14.3	22.2 11.1	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	7.7 10.0	11.1
	OA機器	0.0 0.0	28.6 25.0	14.3 40.0	25.0 16.7	22.2 0.0	28.6 9.1	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	7.7 10.0	0.0
	福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 20.0	12.5 20.0	0.0 20.0	0.0 9.1	14.3 14.3	11.1 0.0	0.0 9.1	11.1 0.0	0.0 0.0	33.3 9.1	7.7 10.0	0.0
	その他	0.0 0.0	14.3 25.0	14.3 0.0	12.5 0.0	22.2 10.0	0.0 9.1	0.0 14.3	11.1 22.2	7.1 0.0	0.0 12.5	40.0 0.0	16.7 9.1	15.4 20.0	22.2
	実施していない 計画していない	81.5 85.2	74.1 70.4	76.7 81.5	73.3 80.0	70.0 66.7	76.7 63.3	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0

(5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和3年10月～12月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
受注額 (新規契約工事)	今期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	前期	20.0	43.3	36.7	-16.7
	今期－前期	3.3	-3.3	0.0	3.3
完成工事額 (請負工事)	今期	30.0	23.3	46.7	-16.7
	前期	26.7	30.0	43.3	-16.6
	今期－前期	3.3	-6.7	3.4	-0.1
	来期	20.0	46.7	33.3	-13.3
	来期－今期	-10.0	23.4	-13.4	3.4
材料仕入単価	今期	66.7	33.3	0.0	66.7
	前期	56.7	43.3	0.0	56.7
	今期－前期	10.0	-10.0	0.0	10.0
採算 (経常利益)	今期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	前期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	今期－前期	0.0	10.0	-10.0	10.0
	来期	10.0	66.7	23.3	-13.3
	来期－今期	-3.3	6.7	-3.4	0.1
引合い	今期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	前期	10.0	63.3	26.7	-16.7
	今期－前期	-3.3	3.3	0.0	-3.3
契約残 (未消化工事高)	今期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	前期	23.3	50.0	26.7	-3.4
	今期－前期	-6.6	0.0	6.6	-13.2
従業員 (含臨時・パート)	今期	11.1	85.2	3.7	7.4
	前期	10.7	82.2	7.1	3.6
	今期－前期	0.4	3.0	-3.4	3.8
外部人材 (請負・派遣)	今期	15.4	80.8	3.8	11.6
	前期	12.0	76.0	12.0	0.0
	今期－前期	3.4	4.8	-8.2	11.6
業況 (自社)	今期	16.7	60.0	23.3	-6.6
	前期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	今期－前期	3.4	10.0	-13.4	16.8
	来期	13.3	70.0	16.7	-3.4
	来期－今期	-3.4	10.0	-6.6	3.2
資金繰り	今期	6.7	73.3	20.0	-13.3
	前期	10.0	70.0	20.0	-10.0
	今期－前期	-3.3	3.3	0.0	-3.3
	来期	10.0	73.3	16.7	-6.7
	来期－今期	3.3	0.0	-3.3	6.6

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－33.4）→－27.7（前期差5.7ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比18.5ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－46.3）→－40.7（前期差5.6ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比7.4ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－29.6）→－16.7（前期差12.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比7.4ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期22.2）→44.4（前期差22.2ポイント増）と上昇した。

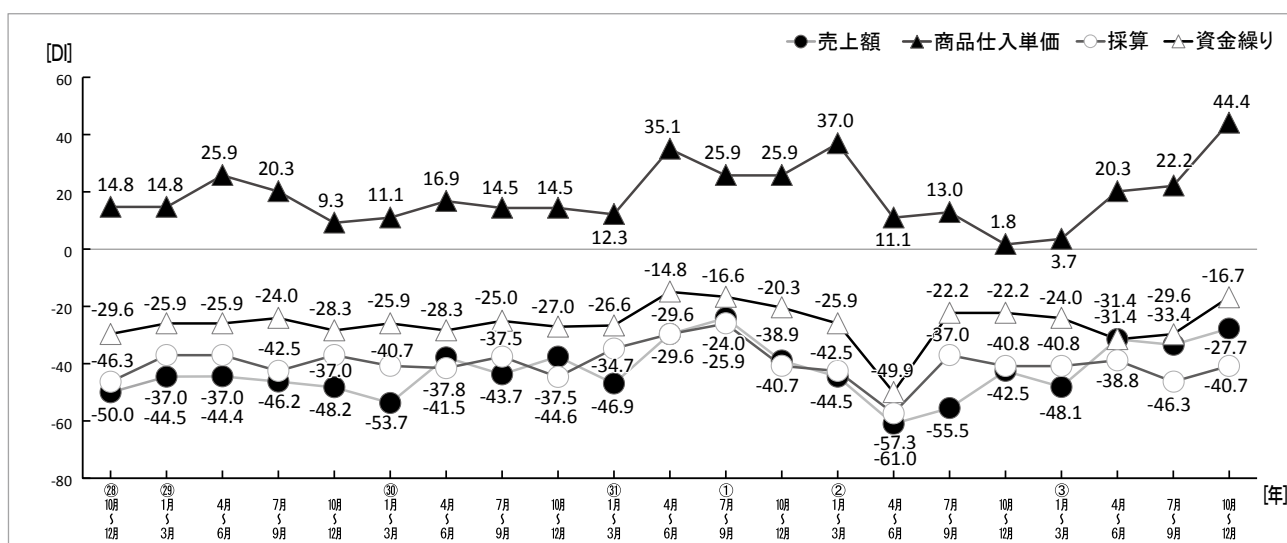
「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－27.8）→－18.5（前期差9.3ポイント増）と上昇した。

「客数」D I（増加－減少）は、（前期－35.1）→－29.6（前期差5.5ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

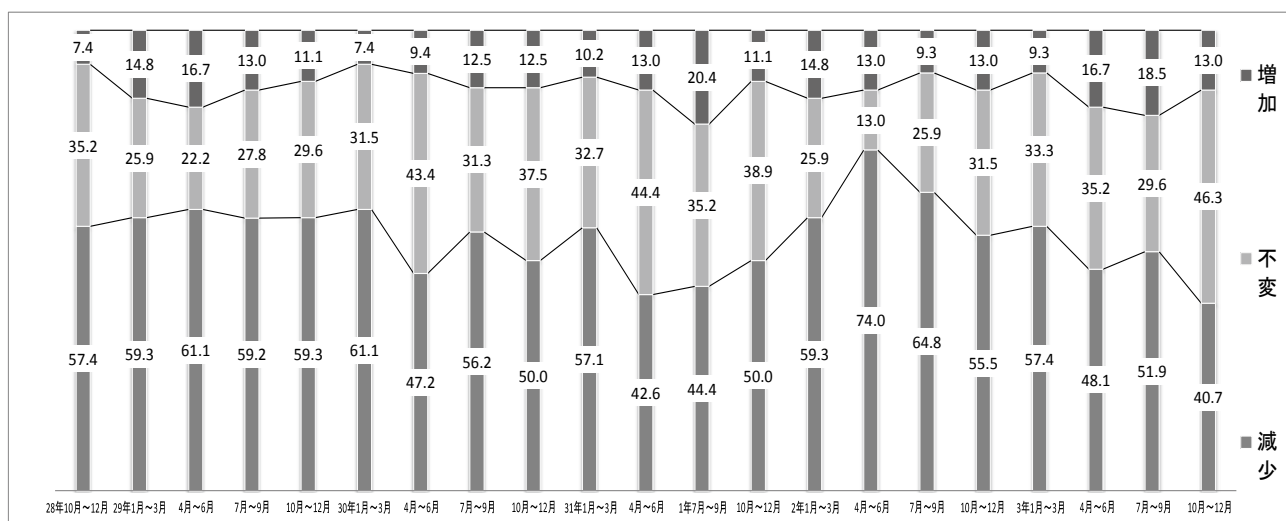
経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」（18.9%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」、「他地域への購買力の流出」（13.2%）、第4位は「その他」（11.3%）、第5位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「仕入単価の上昇」（9.4%）、である。

(1) 主要項目の動き

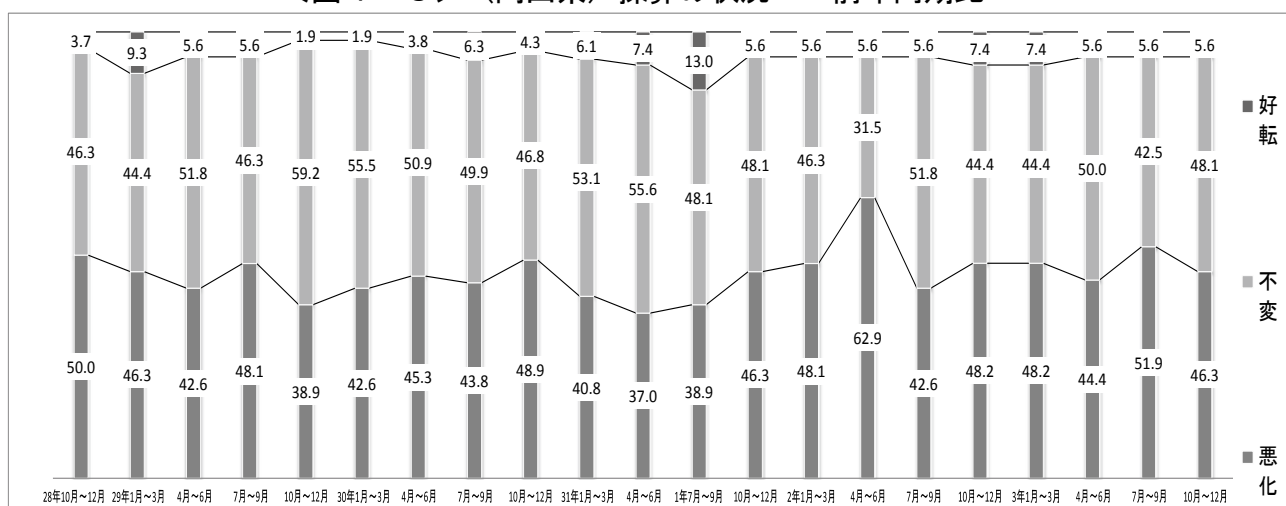


(2) 主要3項目の状況

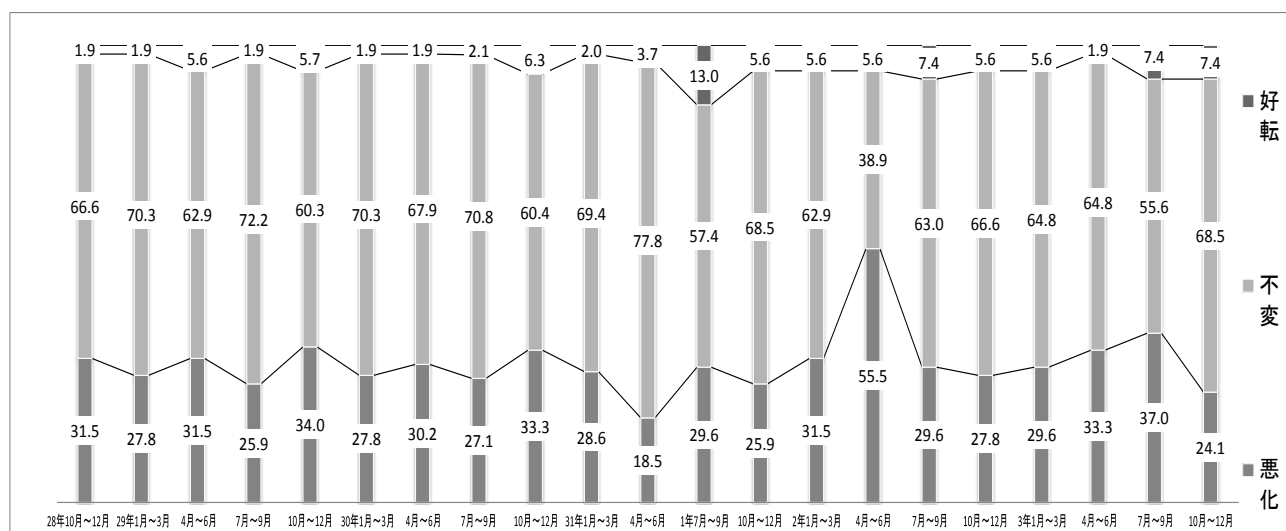
＜図4－2＞（岡山県）売上額の状況 一前年同期比－



＜図4－3＞（岡山県）採算の状況 一前年同期比－

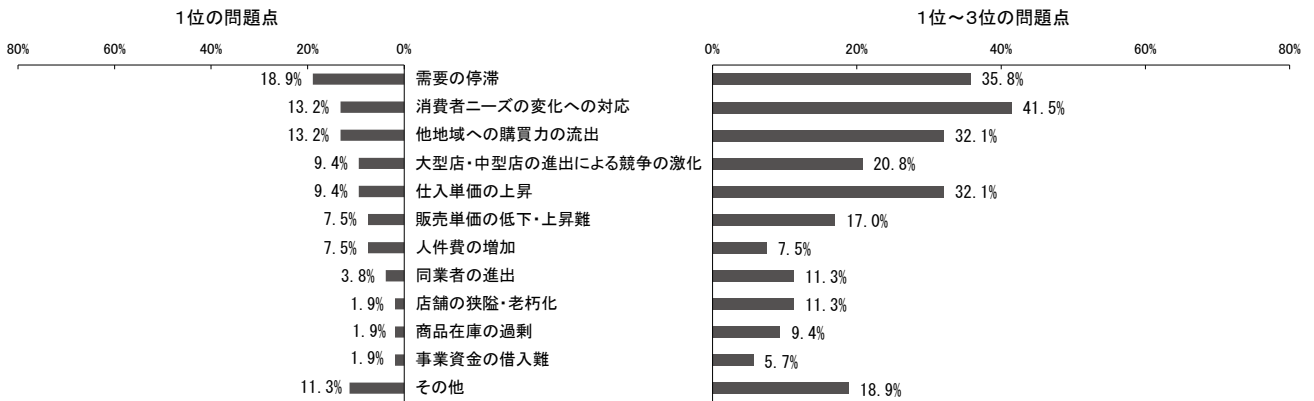


＜図4－4＞（岡山県）資金繰りの状況 一前年同期比－



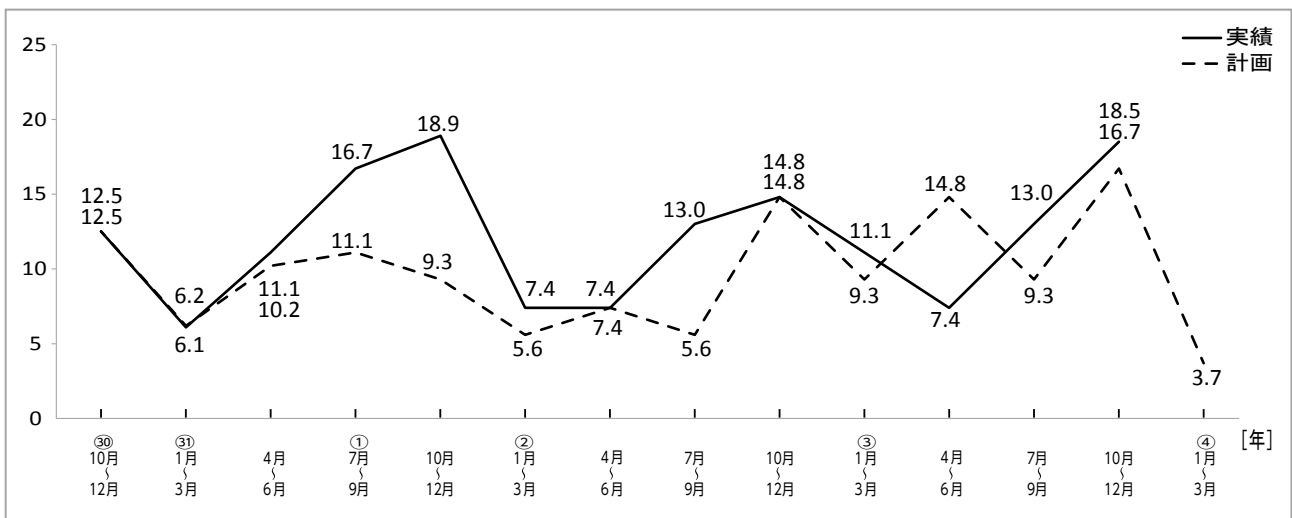
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資														
(%、上段：実施、下段：計画)														
	30年 10月 ～12月	31年 1月 ～3月	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月
実施した 計画している	12.5 12.5	6.1 6.2	11.1 10.2	16.7 11.1	18.9 9.3	7.4 5.6	7.4 7.4	13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	3.7
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	50.0
店舗	33.3 16.7	0.0 0.0	0.0 40.0	33.3 40.0	30.0 20.0	25.0 0.0	25.0 25.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0
販売設備	33.3 0.0	66.7 0.0	33.3 40.0	11.1 66.7	30.0 0.0	50.0 0.0	25.0 50.0	57.1 66.7	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	0.0
車両・運 搬具	0.0 33.3	0.0 66.7	33.3 60.0	11.1 33.3	10.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0
付帯施設	50.0 16.7	0.0 0.0	16.7 0.0	33.3 16.7	0.0 0.0	25.0 33.3	50.0 25.0	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	50.0
OA機器	50.0 16.7	33.3 33.3	66.7 20.0	22.2 16.7	20.0 20.0	50.0 66.7	100.0 0.0	14.3 0.0	0.0 12.5	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	50.0
福利厚生 施設	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	16.7 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 0.0	20.0 40.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 20.0	30.0 11.1	50.0
実施していない 計画していない	87.5 87.5	93.9 93.7	88.9 89.8	83.3 88.9	81.1 90.7	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	96.3

(5) 主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和３年１０月～１２月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	13.0	46.3	40.7	-27.7
	前期	18.5	29.6	51.9	-33.4
	今期－前期	-5.5	16.7	-11.2	5.7
	来期	16.7	57.4	25.9	-9.2
	来期－今期	3.7	11.1	-14.8	18.5
客単価	今期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	前期	7.4	57.4	35.2	-27.8
	今期－前期	1.9	5.5	-7.4	9.3
客数	今期	11.1	48.2	40.7	-29.6
	前期	13.0	38.9	48.1	-35.1
	今期－前期	-1.9	9.3	-7.4	5.5
商品仕入単価	今期	48.1	48.2	3.7	44.4
	前期	27.8	66.6	5.6	22.2
	今期－前期	20.3	-18.4	-1.9	22.2
商品仕入額	今期	25.9	55.6	18.5	7.4
	前期	22.2	48.2	29.6	-7.4
	今期－前期	3.7	7.4	-11.1	14.8
商品在庫数量	今期	9.3	70.3	20.4	-11.1
	前期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	今期－前期	0.0	7.4	-7.4	7.4
採算（経常利益）	今期	5.6	48.1	46.3	-40.7
	前期	5.6	42.5	51.9	-46.3
	今期－前期	0.0	5.6	-5.6	5.6
	来期	7.4	51.9	40.7	-33.3
	来期－今期	1.8	3.8	-5.6	7.4
従業員 （含臨時・パート）	今期	0.0	90.5	9.5	-9.5
	前期	0.0	92.7	7.3	-7.3
	今期－前期	0.0	-2.2	2.2	-2.2
外部人材 （請負・派遣）	今期	3.7	88.9	7.4	-3.7
	前期	4.0	88.0	8.0	-4.0
	今期－前期	-0.3	0.9	-0.6	0.3
業況（自社）	今期	7.4	53.7	38.9	-31.5
	前期	5.6	40.7	53.7	-48.1
	今期－前期	1.8	13.0	-14.8	16.6
	来期	11.1	57.4	31.5	-20.4
	来期－今期	3.7	3.7	-7.4	11.1
資金繰り	今期	7.4	68.5	24.1	-16.7
	前期	7.4	55.6	37.0	-29.6
	今期－前期	0.0	12.9	-12.9	12.9
	来期	11.1	68.5	20.4	-9.3
	来期－今期	3.7	0.0	-3.7	7.4

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」D I（増加－減少）は、（前期－51.9）→－44.4（前期差7.5ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比22.2ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－40.7）→－31.5（前期差9.2ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比9.3ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－20.3）→－20.7（前期差0.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比5.6ポイントの好転を予想している。

「仕入単価（材料等）」D I（上昇－低下）は、（前期5.5）→27.7（前期差22.2ポイント増）と上昇した。

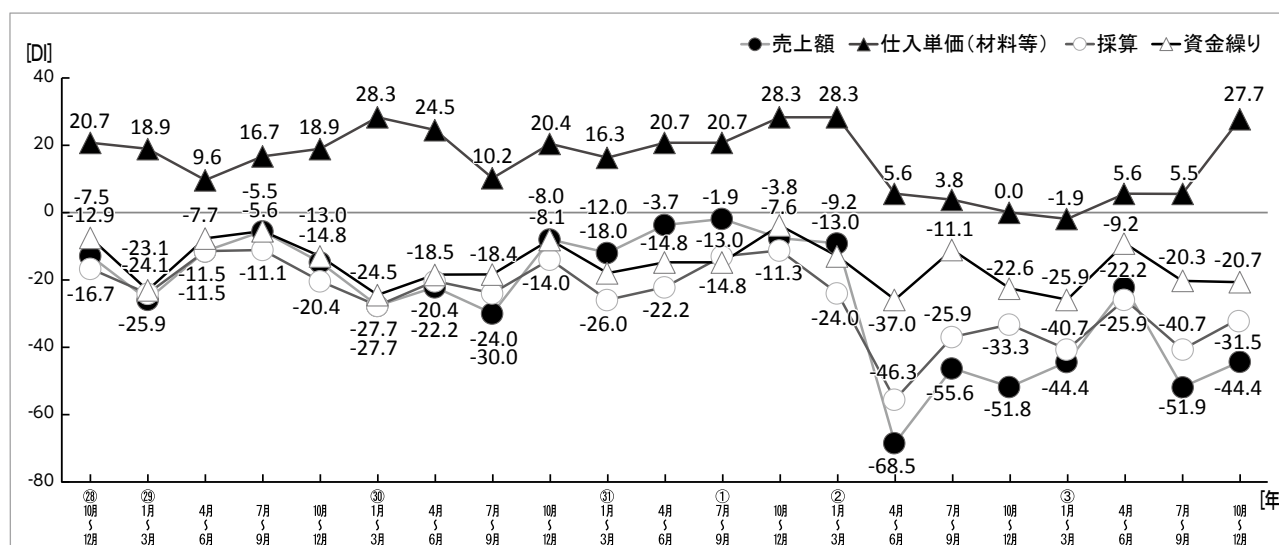
「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－11.1）→－7.4（前期差3.7ポイント増）と上昇した。

「利用客数」D I（増加－減少）は、（前期－51.8）→－37.0（前期差14.8ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

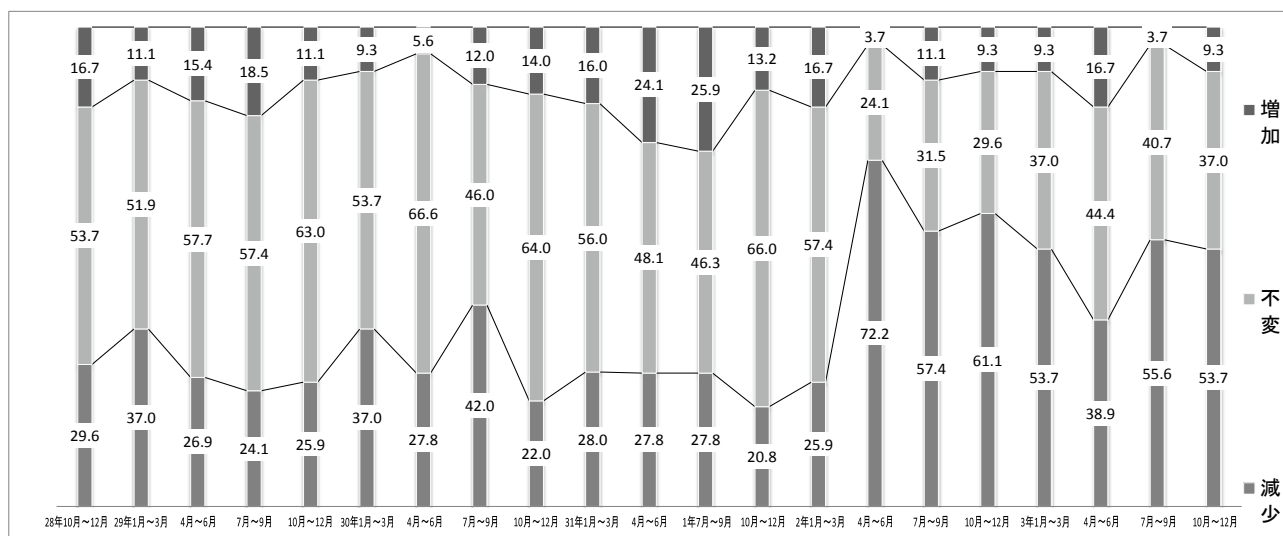
経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」（26.5%）、第2位は「利用者ニーズの変化」（24.5%）、第3位は「その他」（18.4%）、第4位は「店舗施設の狭隘・老朽化」、「材料等仕入単価の上昇」（6.1%）である。

<図5-1>（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

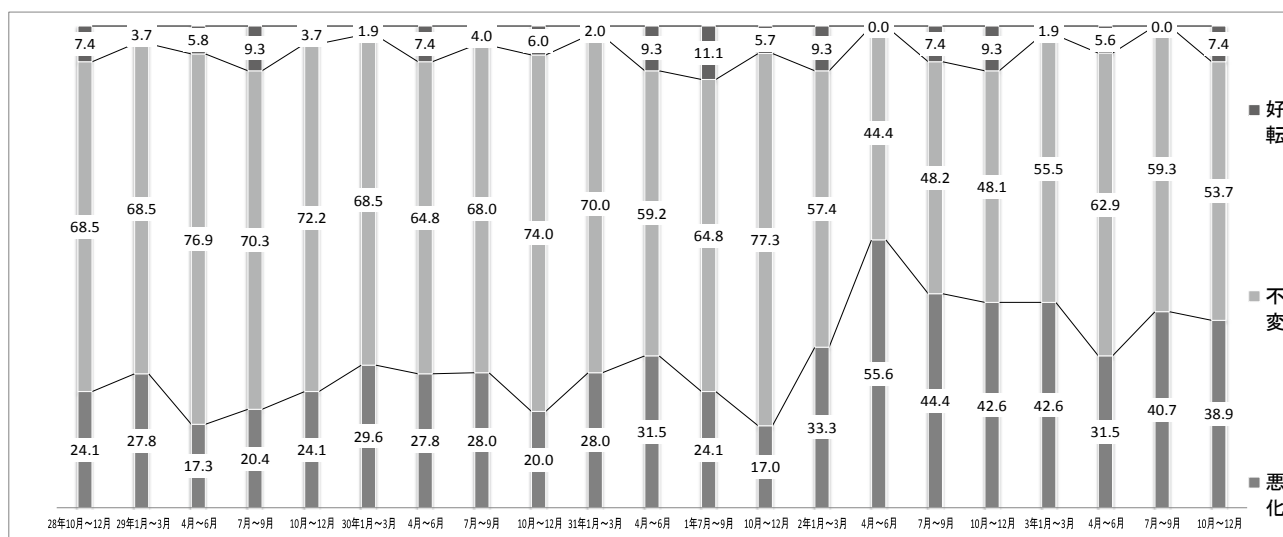


(2) 主要3項目の状況

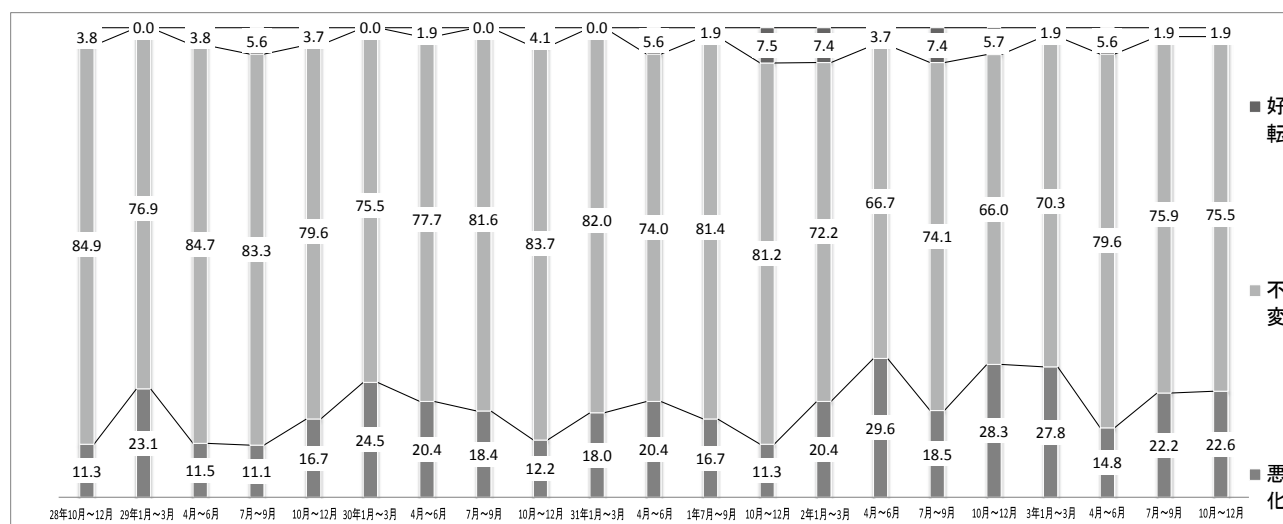
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況 ー前年同期比ー



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

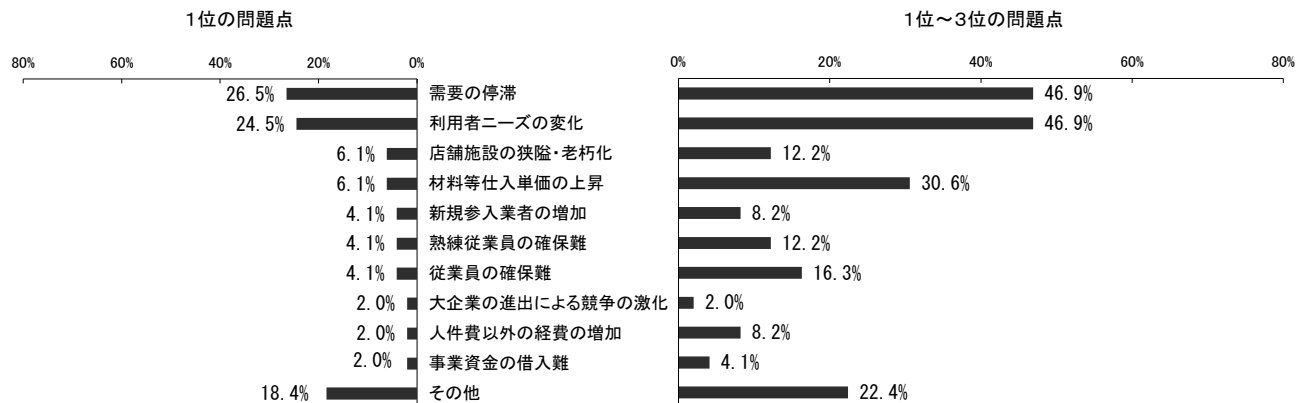


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



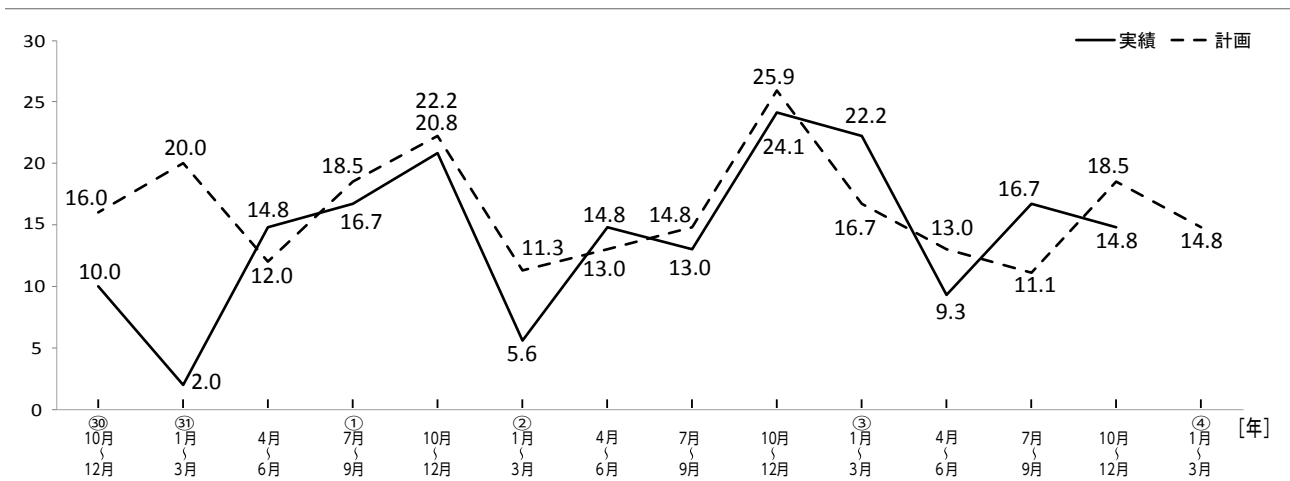
(3) 経営上の問題点の状況

＜図5－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資														（%、上段：実施、下段：計画）	
	30年 10月 ～12月	31年 1月 ～3月	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	
実施した	10.0	2.0	14.8	16.7	20.8	5.6	14.8	13.0	24.1	22.2	9.3	16.7	14.8	14.8	
計画している	16.0	20.0	12.0	18.5	22.2	11.3	13.0	14.8	25.9	16.7	13.0	11.1	18.5		
土地	0.0	0.0	12.5	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
建物	20.0	0.0	37.5	22.2	18.2	0.0	25.0	14.3	15.4	0.0	20.0	11.1	12.5	50.0	
サービス	0.0	0.0	37.5	22.2	27.3	66.7	25.0	42.9	38.5	50.0	60.0	55.6	50.0	25.0	
車両・運搬具	0.0	100.0	25.0	11.1	18.2	0.0	37.5	0.0	15.4	8.3	20.0	11.1	0.0	0.0	
付帯施設	0.0	0.0	37.5	0.0	18.2	0.0	12.5	57.1	23.1	8.3	0.0	11.1	12.5	25.0	
OA機器	40.0	100.0	50.0	33.3	18.2	0.0	12.5	14.3	15.4	41.7	0.0	22.2	50.0	0.0	
福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	40.0	0.0	12.5	33.3	27.3	33.3	12.5	0.0	15.4	8.3	40.0	33.3	12.5	0.0	
実施していない	90.0	98.0	85.2	83.3	79.2	94.4	85.2	87.0	75.9	77.8	90.7	83.3	85.2	85.2	
計画していない	84.0	80.0	88.0	81.5	77.8	88.7	87.0	85.2	74.1	83.3	87.0	88.9	81.5	85.2	

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和３年１０月～１２月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	9.3	37.0	53.7	-44.4
	前期	3.7	40.7	55.6	-51.9
	今期－前期	5.6	-3.7	-1.9	7.5
	来期	7.4	63.0	29.6	-22.2
	来期－今期	-1.9	26.0	-24.1	22.2
客単価	今期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	前期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	今期－前期	5.6	-7.5	1.9	3.7
利用客数	今期	9.3	44.4	46.3	-37.0
	前期	1.9	44.4	53.7	-51.8
	今期－前期	7.4	0.0	-7.4	14.8
仕入単価（材料等）	今期	29.6	68.5	1.9	27.7
	前期	14.8	75.9	9.3	5.5
	今期－前期	14.8	-7.4	-7.4	22.2
採算（経常利益）	今期	7.4	53.7	38.9	-31.5
	前期	0.0	59.3	40.7	-40.7
	今期－前期	7.4	-5.6	-1.8	9.2
	来期	7.4	63.0	29.6	-22.2
	来期－今期	0.0	9.3	-9.3	9.3
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.5	90.0	7.5	-5.0
	前期	2.3	93.0	4.7	-2.4
	今期－前期	0.2	-3.0	2.8	-2.6
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	92.3	7.7	-7.7
	前期	0.0	92.9	7.1	-7.1
	今期－前期	0.0	-0.6	0.6	-0.6
業況（自社）	今期	7.4	53.7	38.9	-31.5
	前期	0.0	55.6	44.4	-44.4
	今期－前期	7.4	-1.9	-5.5	12.9
	来期	5.6	70.3	24.1	-18.5
	来期－今期	-1.8	16.6	-14.8	13.0
資金繰り	今期	1.9	75.5	22.6	-20.7
	前期	1.9	75.9	22.2	-20.3
	今期－前期	0.0	-0.4	0.4	-0.4
	来期	0.0	84.9	15.1	-15.1
	来期－今期	-1.9	9.4	-7.5	5.6

